

2006年2月9日



業界初^(*1)の「ツインカッター方式」採用で、業界最大^(*1)の処理量約3.0kg^(*2)を実現
家庭用乾燥式生ごみ処理機「キッチンマジック」ECO-V30を発売
1日分(約400g)を約85分でスピード処理^(*3)、ごみ出しは約1ヶ月に1回^(*3)でラクラク

日立ホーム&ライフソリューション株式会社(取締役社長:石垣 忠彦)は、業界初の「ツインカッター方式」により破砕力を向上し、業界最大の処理量約3.0kgを実現した、大容量の家庭用乾燥式生ごみ処理機「キッチンマジック」ECO-V30を3月10日から発売します。

本製品は、回転刃とかみ合う固定刃を従来の1枚から2枚に増やし、パワフルに生ごみを破砕する業界初の「ツインカッター方式」を採用することにより、一度に三角コーナー約4杯分^(*4)の生ごみを処理できる、業界最大の処理量約3.0kgを実現しました。さらに、約150の熱風を効率よく循環させることで、3人家族の1日分相当の生ごみ約400gを約85分でスピード処理し、約1ヶ月間毎日連続投入処理^(*3)できる大容量としました。これにより、面倒なごみ出しを約1ヶ月に1回に減らしました。

また、脱臭効果の高いナノプラチナ触媒を利用した「ナノプラチナ脱臭」により、においをしっかりカットするので、キッチンに置いて快適に使えます。

使い勝手面においては、生ごみを入れやすい内径21.8cmの大きな処理容器としました。また、ワンプッシュで開けられる「ラクラクオープンふた」には、ふたを開けた際に、手に持った三角コーナーなどがふたに当たらないよう「2段階オープン機構」を搭載しました。

清潔、衛生面においては、着脱可能な「丸洗いステンレス内ふた」を引き続き採用しました。本体ふたの裏側もフラットな形状なので、内ふた、本体ふたの両方とも楽に手入れができます。

なお、本製品は、日立生活家電事業における事業ステートメント「ずっと使うから日立」のコンセプトに基づいて開発されたものです。

「ずっと使うから日立」の視点

エコ	CO ₂ 排出量削減約12% ^(*5) 、RoHS指令 ^(*6) 対応
ラクラク	ごみ出しの手間は約1ヶ月に1回でラクラク、「丸洗いステンレス内ふた」「ラクラクオープンふた」で手入れや使い勝手がラクラク
ナノテク	「ナノプラチナ脱臭」でしっかり脱臭

(*1) 家庭用乾燥式生ごみ処理機において、2006年2月9日現在。

(*2) 1回あたりの最大処理量。

(*3) 3人家族の1日分相当の生ごみ約400gを1日1回処理する場合。

(*4) 三角コーナー1杯分を平均約700gとして算出。

(*5) 6年前の当社従来機種ECO-A1との比較。日立は2012年までにCO₂の削減を目指す「チーム・マイナス6%」に、参加しています。

(*6) Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipmentの略。欧州連合(EU)域内で取り扱う電気・電子機器製品を対象に実施する有害物質規制のこと。2006年7月1日以降、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)の6物質の使用が制限されます。

価格および発売日

型式	希望小売価格	発売日	当初月産台数
ECO-V30	オープン価格	3月10日	5,000台

開発の背景

家庭用生ごみ処理機の市場は、約 1500 の自治体が給付している購入助成金制度（2005 年 4 月現在・(社)日本電機工業会調べ）と、消費者の環境問題に対する意識の高まりを背景に、普及が進んでいます。2005 年度の需要は約 10.3 万台（前年比 124%）で、2006 年度には 13.4 万台（前年比 130%）と伸長が見込まれています（日立調べ）。

購入理由として、「たくさんの生ごみを処理したい」、「ごみ出しの手間を減らしたい」という声が多く聞かれます。これらのお客様のニーズに応えるため、パワフルに生ごみを破砕する「ツインカッター方式」を採用し、業界最大の処理量の実現を目標として、本製品を開発しました。

主な仕様

型式	ECO-V30	
処理方式	乾燥式	
最大処理量	1回	約3.0kg
	1日	約9.0kg
電源	AC100V 50/60Hz共用	
消費電力	最大850W	
処理時間	約400g	約85分（約1時間25分）
	約700g	約105分（約1時間45分）
電気代の目安（*7）	約400g	約17円/回
	約700g	約22円/回
外形寸法	265mm×448mm×504mm（幅×奥行×高さ）	
投入口（内径）	218mm	
本体質量	約13kg	
運転予約タイマー	3時間後入りタイマー	
脱臭機能	ナノプラチナ脱臭	
設置場所	屋内外 兼用	
本体色	シルバー（S）	

（*7）電力料金目安単価 22 円/kWh（税込）で計算。

取り扱い事業部・照会先

日立ホーム&ライフソリューション株式会社 電化事業部 事業企画部 [担当：前川]
〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号（日立愛宕別館）
電話 / （03）3502-2111（代表）内線3449

お客様からの問い合わせ先

お客様相談センター 電話 / 0120-3121-11

生ごみ処理機ホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/namagomi/>

以上

(添付資料)

【大容量家庭用乾燥式生ごみ処理機「キッチンマジック」ECO-V30 の主な特長】

1. 業界初^(*1)の「ツインカッター方式」採用で、業界最大^(*1)処理量約 3.0 kg^(*2)を実現
処理容器に投入された生ごみを回転刃と固定刃ではさみ込んで破碎しますが、今回の製品では、従来 1 枚だった固定刃を 2 枚に増やした「ツインカッター方式」(図 1)を採用し、破碎力が大幅に向上しました。パワフルかつスピーディに生ごみを破碎するので、1 回あたりの最大処理量は、従来機種^(*3)比約 1.2 倍で、三角コーナー約 4 杯分^(*4)にあたる約 3.0 kg とし、業界最大の処理量を実現しました。



[図 1 ツインカッター方式]

(*1) 家庭用乾燥式生ごみ処理機において、2006 年 2 月 9 日現在。

(*2) 1 回あたりの最大処理量。

(*3) 3年前の当社製品ECO-B25。

(*4) 三角コーナー1 杯分を平均約 700 g として算出。

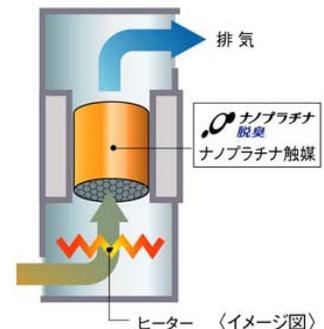
2. 1 日分(約 400 g)を約 85 分でスピード処理^(*5)、ごみ出しは約 1 ヶ月に 1 回^(*5)でラクラク

パワフルな破碎力を持つ「ツインカッター方式」採用と、約 150 の熱風を効率よく循環させることにより、3 人家族の 1 日分相当の生ごみ約 400 g を約 85 分でスピード処理できます。処理力向上とともに、3 人家族の 1 日分相当の生ごみ約 400 g を約 1 ヶ月間毎日連続投入処理できる大容量化を実現し、面倒なごみ出しの手間を約 1 ヶ月に 1 回に減らしました。

(*5) 3 人家族の 1 日分相当の生ごみ約 400 g を 1 日 1 回処理する場合。

3. 「ナノプラチナ脱臭」でにおいをしっかり脱臭

排気経路に脱臭効果の高い、粒径 2~6nm(ナノメートル)の超微細なナノプラチナ触媒を採用した「ナノプラチナ脱臭」(図 2)で、においの成分をしっかりと分解します。処理容器から出た排気をヒーターで暖めることで、広い表面積を持つハニカムセラミックに処理した、ナノプラチナ触媒の働きを活発にし、より高い脱臭力を発揮します。



[図 2 ナノプラチナ脱臭]

気になるにおいを約 99.5%^(*6)カットするので、キッチンなど屋内で使えます。

(*6) 生ごみから生じる代表的な臭気である硫化メチル。試験依頼先:(財)茨城県薬剤師会公衆衛生検査センター。

試験報告日:2006 年 2 月 9 日。試験番号:05-TA-1264~1267。試験方法:FPD ガスクロマトグラフィー法。

4. 「ラクラクオープンふた」、「丸洗いステンレス内ふた」でラクラク

生ごみを入れやすいように、内径 21.8 cm の大きな処理容器としました。本体にサイドガードを設けることによって、生ごみが床にこぼれにくいよう配慮しました(図 3)。



[図 3 内径 21.8 cm の大きな処理容器]

また、ワンプッシュでふたが楽に開けられる「ラクラクオープンふた」(図 4)を採用しました。ふたを開けた際に、手に持った三角コーナーや身体がふたに当たらないよう、いったん半開きで止まる「2 段階オープン機構」を搭載し、片手で楽にオープンできるので、生ごみが入れやすく、安全性や使い勝手に配慮しました。



[図4 ラクラクオープンふた]

日立が 2003 年に業界で初めて採用し、好評の「丸洗いステンレス内ふた」(図 5) を引き続き採用しました。本体のふたにヒーターがついていないため、内ふたが着脱可能で、丸洗いすることができます。また、内ふたを外したあとの本体ふたの裏側は、フラット(図 6) な形状なので、内ふた、本体ふたの両方とも、楽に手入れができます。



[図5 丸洗いステンレス内ふた]



[図6 サッと拭けるフラットな形状]

5. 「150 熱風乾燥除菌」で生ごみを除菌(*7)

処理運転中に、約 150 の熱風を効率よく循環させることにより、生ごみを除菌します。

(*7) 試験依頼先: (財) 茨城県薬剤師会公衆衛生検査センター。試験報告日: 2006 年 1 月 13 日。試験番号: 05-TA-1176 ~ 1185。

試験方法: 標準寒天培地法。除菌の方法: 熱風乾燥方式。

6. キッチンに置きやすいコンパクトなデザイン

本体幅わずか 26.5cm、高さ 50.4cm のコンパクトなデザインで、キッチンのさまざまな場所にスッキリ収まります(*8)。また、ボディは、汚れが拭き取りやすく耐久性が高いステンレス製としました。

(*8) 本体は壁などから 5cm 以上離して設置してください。

7. 環境への配慮

省資源化として、従来製品に対して処理スピードの短縮を図り、CO₂ の排出量を約 12%削減(*9) しました。包装材も、発泡スチロール類を使用していません。また、電子基板に無鉛はんだを使用し、六価クロムを含まないねじや、鉛を含まない塩化ビニルの採用など、EU の RoHS(*10) 指令に対応しています。

(*9) 6 年前の当社従来機種 ECO-A1 との比較。日立は 2012 年までに CO₂ の削減を目指す「チーム・マイナス 6%」に、参加しています。

(*10) Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment の略。欧州連合(EU) 域内で取り扱う電気・電子機器製品を対象に実施する有害物質規制のこと。2006 年 7 月 1 日以降、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリプロモジフェニルエーテル) の 6 物質の使用が制限されます。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
